

目黒 さくら だより

◆ 発行人 稲垣 毅史

◆ 発行所 東京都行政書士会目黒支部
〒152-0011 東京都目黒区原町2-1-7-401
TEL:03-3760-1533
HP: <http://meguro.tokyo-gyosei.or.jp>

◆ 編集人 東京都行政書士会目黒支部 広報部
半田正美/廣瀬高志/小林奈央/中山未来/
茂田陽子/山口誠治/足立繭子

目 次

・表紙/目黒さんぽ……………	1	・目黒のお店紹介 番外編……………	6
・支部長より/目黒支部活動報告……………	2	・目黒のお店紹介 番外編/大久保直之先生を偲ぶ/ 支部会員の異動……………	7
・目黒支部活動報告……………	3	・目黒支部の動き/目黒支部からのお知らせ/行政書士 無料相談/政治連盟目黒支部の活動/編集後記……………	8
・支部会員に聞く……………	4		
・支部会員に聞く/ようこそ目黒支部へ……………	5		

目黒さんぽ「目黒天空庭園」 × × × × × × × × × × × × × × × ×

今回は、首都高速道路大橋ジャンクションの屋上にある「目黒天空庭園」をご紹介します。大橋ジャンクションは、東急田園都市線の池尻大橋駅から徒歩約5分のところにあります。青葉台にある行政書士会館からもそう遠くない距離です。

ジャンクションとは、高速道路同士が交差する場所をいい、大橋ジャンクションは、首都高3号線と首都高中央環状線を結んでいます。ただこの両線は片や地上約35m、片や地下約35mで約70mの高低差があります。これを結ぶため2回転のループ状で造られたのが大橋ジャンクションです。大橋ジャンクションは周りのビルに隠れてなかなかその姿を見せませんが、あるところまで行くと、突如ローマのコロッセオのような円柱状の大きな建物が見えてきます。それが大橋ジャンクションです。この屋上にあるのが「目黒天空庭園」です。



庭園ができたのは2013年の3月30日です。ループ状の道路に沿った珍しい形状で、長さが400m、幅は16～24m。庭園自体の高低差は24m、最も高いところからは、天気の良い日は富士山も望めるそうです。私が行ったときは天気は良かったのですが、あいにく西のほうは霞がかかっていて富士山は望めませんでした。それでも庭園からは遠くのビル街まで見渡すことができました。屋上の木々の間から眺めるそれは爽快な景色でした。



庭園に植えられている樹木は4000本以上で、私が行った2月下旬にはまだロウバイが咲いている程度でしたがこの広報が出る頃には、シダレザクラやハナモモ、シロヤマブキ、レンゲツツジなどがいっせいに花開いていることと思います。庭園には、近隣の住民がワインづくりに利用するブドウ棚もあります。

庭園の底の部分には、子どもたちがボール遊びに興じられるような多目的広場「オーパス夢ひろば」もあります。また、通路でつながっている隣のビルには「区立大橋図書館」もあります。庭園は入場無料で、隣接したマンションや歩道橋からも入ることができます。一見の価値あります。行政書士会館からの帰りなど、時間がありましたら立ち寄ってみてはいかがでしょうか。(山口誠治)



皆さんこんにちは、支部長の稲垣です。

昨年末12月17日にめぐろ観光まちづくり協会の名誉会長でもあるタモリさんのNHKの番組「ブラタモリ」で取り上げられていましたが、「目黒は江戸のリゾート」だったそうです。目黒不動にはお堂が50近くあり、諸願成就のパワースポットとして多くの参拝者が訪れたそうです。行人坂から太鼓橋にかけてはかなりの急坂ですが、江戸時代は当然舗装されていなかったため、馬車が勢い余って川に落ちたこともしばしばだったとか。逆に急坂ゆえに坂の上は富士見の名所でもあったそうです。富士山へ夕日が沈む景色が見られたとか。偶にはそんな風情を感じながら区内を歩いてみるのもいいでしょうね。

私稲垣は2期4年に渡り支部長を務めさせていただきました。本年の4月に改選を迎えます。支部長が代わっても今までと変わりなく、いえ、今まで以上に行政書士会目黒支部へのご協力をお願いしたいと存じます。

これからもよろしくお願いたします。



目黒支部活動報告

～目黒・世田谷・渋谷合同暴排研修～

2月22日（水）、目黒・世田谷・渋谷3支部合同の暴排研修会が北沢タウンホールで開催されました。目黒支部からは会員16名のご出席を頂きました。

研修会には、（公財）暴力団追放運動推進都民センター代表理事の藤原様と、3支部を管轄する9警察署から組織犯罪対策ご担当の16名の警察官の皆様にお出で頂き、ご挨拶を頂きました。DVD上映と藤原様の講演では、不当要求に対する具体的な対応方法について詳細に何う事ができ、リスクへの心構えに大変参考になる研修会でした。藤原様からは、某広域暴力団の歴史と現状についてのお話も頂き、こちらも興味深く拝聴しました。

業務に関連する内容としては、本人確認の徹底、「暴力団等反社会勢力でないこと等に関する表明・確約書」を頂き記録に残す事、疑いある事案は最寄の警察署への相談が重要である旨、再認識しました。

最後に、支部会員の皆様、「不当要求防止責任者選任講習」も積極的に受講しましょう。（廣瀬）



～第11回東京都行政書士会ソフトボール大会～

第11回東京都行政書士会ソフトボール大会が9月19日に開催されました。我が目黒支部（チーム名目黒ホッピー）は一回戦シードで第9試合、優勝候補の新宿支部との一戦を迎えることとなりました。去年も優勝チームの渋谷支部と一回戦で当たり惜敗と、ツキに見放されたかに思える目黒支部ですが気合十分で戦いに臨みました。

目黒ホッピーのメンバーは、野田会員、阿部会員、角会員、柿原会員、福本会員、神原会員、山本会員、新井会員、小澤会員、元目黒支部の小口先生、齋藤さん（補助者）、渋谷という、現在考えられる最強のラインナップです。対する新宿支部は、全員が赤いユニフォームを身に纏い、応援団まで組織され総勢30人以上という大所帯です。

試合は雨の降るなか目黒ホッピー先攻で開始されました。数で劣る目黒ホッピーですが、先制攻撃に成功し初回に一挙5点を取り主導権を握りました。その後試合は、目黒ホッピーリードで進み、いよいよ最終回、ここを抑えれば勝利を手にするところまでできました。しかし、勝利を目前にして意識してしまったのか、CDラジカセまで使って大音量で応援する新宿支部応援団の勢いにのまれたのか、あれよあれよと言う間に同点に追いつかれ、ついには逆転サヨナラ打を許してしまい、サヨナラ負けとなってしまいました。

去年に続き1試合しかできませんでしたが、チーム力が上がったと実感できる結果でしたし、次回につながる敗戦だったと思います。（渋谷）



～目黒支部新年会～

1月27日、八芳園にて東京都行政書士会目黒支部ならびに東京行政書士政治連盟目黒支部の新年会が執り行われました。

来賓28名、会員30名が参加する中、目黒区の青木英二区長をはじめ日頃から両支部を支えて下さっている来賓の皆さまから沢山の祝辞を賜り、新年にふさわしい華やかな雰囲気の中で会はスタートしました。会場のあちらこちらで、日頃なかなか会えない会員同士が互いに近況や新しい年にむけての抱負を交わしあっている姿が印象的でした。

司会の半田会員による鮮やかな進行や八芳園の美味しい食事も加わり、会がますます盛り上がるなか、プログラムは恒例のエンターテイメントに進みます。今年は津軽三味線奏者の川嶋 志乃舞さんによる演奏でした。

東京藝術大学の学生でもある川嶋さんが魅せる新しい感性と伝統を融合した素晴らしい演奏の後、いよいよお待ちかねの抽選会です。今年の一等はなんと活車エビでした！抽選箱を持つという大役を仰せつかった私も一等をひそかに期待していましたが、活車エビは別の方のもとへ。来年に期待しましょう。

そして抽選会の熱気が冷めないまま、新入会員の紹介コーナーに。昨年登録した私も壇上で僣越ながらご挨拶させていただきました。2016年は9名もの転入・新入があった賑やかな年だったようです。

帰り際にお年賀として、目黒が誇る洋菓子店「マッターホーン」のサブレ詰め合わせに稲垣支部長の気持ちのこもった挨拶文が付いたお土産をいただくなど、終始なごやかで心地よい目黒支部ならではの新年会でした。

この素晴らしい会をご準備してくださった幹事の皆さま、本当にありがとうございました。（足立）



↑ 稲垣支部長の挨拶



↑ 青木目黒区長のご祝辞



←皆で乾杯♪♪



↑ 川嶋さんの津軽三味線



↑ 新入会員紹介

支部会員に聞く

寺澤 謙二 会員



このコーナーでは、支部会員のお一人にスポットを当て、インタビューからその人となりを知り、今後の業務や事務所運営に役立てて頂こうと考えております。

今回ご登場頂くのは寺澤謙二会員、聞き手は半田会員です。

半田：本日はお忙しい中お時間を頂きましてありがとうございます。それでは、行政書士以前のご経歴を教えてくださいますでしょうか？

寺澤：知人の行政書士・司法書士事務所に勤めておりました。そこで、ある程度の知識を身につけることができたと思います。



半田：行政書士として独立されたきっかけはございますか？

寺澤：目黒に登記所が開設されるということで、今で言うワンストップサービスを目指し、行政書士・司法書士・土地家屋調査士の事務所を立ち上げようということになったのです。それから36年、業務にあたっています。

半田：最近のお仕事についての印象はいかがでしょう？

寺澤：開業した頃は特に営業をしていなくても仕事に来るほどでしたが、最近は厳しくなったと感じます。今はご紹介や先生方から持ち込まれることが多いです。

半田：業務をする上で、大切にされていることはございますか？

寺澤：お客さんとは対面すること、連絡は電話を使うことです。その方のタイプによってこまめに中間報告をしたり、急ぎで書類を仕上げることもあります。ケースバイケースですが、結果的にスピーディに仕事をするとお客さんは安心されるようです。

また、メールではなかなか伝わらないこともあるので、電話での口調やニュアンスでこちらの意図が伝わるように心がけています。

半田：新人行政書士へのアドバイスをお願いいたします。

寺澤：我々は行政書士業務と言えば許認可、遺言・相続、会社法務という印象ですが、新人の方は業務範囲が広いということもあり絞り込みが難しいと思います。一般的な広い知識と、自分が専門に出来る分野を作り、経験を積むことだと思います。私の場合は遺言・相続と会社法務を専門としました。また、仕事は同じでも内容は違うといったケースが圧倒的です。問題がありそうな案件には手を出さないという見極めも大切です。

半田：ご趣味や何か日課とされていることはございますか？

寺澤：以前はゴルフに夢中で、近所の仲間と週に1回は行っていました。アキレス腱を痛めてからは「キョウイクとキョウヨウ」を心がけています。「今日行くところ、今日の用事を作る」という意味です。日課と言えば飼い犬の散歩で、雨の日以外は朝晩30分ほど散歩させています。今はドッグファーストですね。

半田：目黒支部へのご意見がございましたらお願いいたします。

寺澤：私が登録した時は30人ほどで、顔と名前が一致しました。今は目黒支部も100人をこえてすごいなと思います。ぜひ、30～40代の先生方にご活躍頂き、より支部を盛り立てて頂きたいと思います。

半田：本日は大変有益なお話をありがとうございました。



(2017年3月3日・インタビュー担当：半田、廣瀬、茂田)
*敬称は省略させていただきました

インタビューを終えて

最初に寺澤先生に取材のお願いをした折には、「いやいや、私なんて・・・」とおっしゃってお断りされてしまいましたが、その後、いつものように雑談をしていただければこちらで記事にしますからとお願いし、何とか承諾していただきインタビューすることができました。

いつも温厚で、無口なイメージの寺澤先生ですが、今回は思い切ってプライベートな部分も伺いました。昔はゴルフがご趣味で毎週のように通っていたそうですが、やりすぎてアキレス腱を痛めてしまい、今はやっていないそうです。私はゴルフをやらないのでよくわからないのですが、アキレス腱を痛めるほどという、相当本気でやっていたのではないかと推測します。

今は愛犬2匹のお散歩が毎朝の日課となっているそうで、それがご自身の健康管理にもつながっているそうです。若いワンちゃんはボールを持ってきては遊んでとせがみ、年上のワンちゃんはお膝に乗って抱っこをせがむんだよ。と優しい表情をされていたのが印象的でした。

ホームページも持たず、紹介だけで仕事をしっかりと続けていらっしゃるの、そんな優しい人柄と、積み重ねてこられたキャリアの安心感と信頼感からなんだだろうなと感じます。ご自身は、仕事は知識、知見、キャリアの積み重ねだとおっしゃっていました。もちろんそれが大切であり、クライアントへの信頼感につながるものだということはわかります。ただ、寺澤先生にはそれプラス、温厚で優しいお人柄が、さらに安心感を誘うのではないのでしょうか。

いつかは私もそんな安心感と信頼感を併せ持つような行政書士になりたいと思いました。（半田）

ようこそ目黒支部へ

久保杉 太輔 会員

目黒支部の皆様。初めまして。久保杉と申します。
私にとって目黒は、小さい頃から馴染みのある土地です。その目黒で、地域の人に根付いた仕事を提供できたらと考えております。
先輩の皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。



萩原 伸一 会員

2016年春、外務省を退職した機会に行政書士となりました。
同年9月、自由が丘に行政書士事務所を開設し、ホームページ（「外国人の短期滞在ビザ 萩原行政書士事務所」(www.visahagiwara.com)）制作で「とりあえずHPアワード2016 BEST 30」を受賞。ブログ(Ameblo.jp/visakei)も始めました。
得意分野は、海外の日本大使館でビザ責任者として長年経験してきた実務を活かした外国人の短期ビザ・留学・就職・国際結婚等の国際業務です。



小山 翔太 会員

平成28年12月に登録を致しました。
大学卒業後、資格取得の勉強と並行し、金融機関にてお客様サポートの仕事を行って来ました。そうした生活の中、独立自営で仕事を行いたいとの気持ちが強くなっていき、この度、目黒を拠点として事務所を開業する運びとなりました。主に入管業務と会社設立業務を中心に、業務を拡充していきたく考えております。
諸先輩方から多くのことを学び、頼れる街の法律家として活躍できるよう頑張る所存です。
どうぞよろしくお願い致します。



清原 正承 会員

この度、神奈川県川崎北支部より転入会致しました清原正承(しみず)と申します。
私は、35年間自動車メーカーに勤務しておりましたが、50歳を過ぎた頃から健康な限り続けられる仕事をとおり、行政書士・司法書士の資格を取得し、3年前に会社を辞め、2年前に新百合ヶ丘で開業致しました。今回、実家の母が一人住まいでやや心配が出て参りましたので、日中の様子見がてら事務所を八雲二丁目に移転させました。よろしくお願ひ致します。



目黒のお店紹介 番外編 ～自由が丘『丘ばちプロジェクト』～

今回は、目黒のお店紹介 番外編ということで、自由が丘で行われている『丘ばちプロジェクト』とそれにかかわるお店をご紹介します♪♪

今回は自由が丘で養蜂を行なっている、丘ばちプロジェクトの丘ばち隊長で、自由が丘商店街振興組合事務局長の中山さんと、事務局員の井ノ口さんにお話を伺いました。

そもそも、なぜ自由が丘という土地で養蜂を始めようと思ったのか、そのきっかけは、パリのオペラ座の屋上で養蜂を行なっているのを偶然テレビで見たことだそうです。

「大都会パリで、近隣の人々が自分のバルコニーでお花を育て、オペラ座の屋上のミツバチはその家々から蜜を集めて良質な蜂蜜を作る。これは是非自由が丘でもやりたい！と思って色々調べてみたところ、やはり犬や猫をペットにするようには簡単にはいかない、でもどうしてもやりたい！と思えばかりが募っていたのですが、2008年に、日本でも東京のど真ん中の銀座でミツバチを飼育していることを知り、勢いに任せて銀座の門を叩きました。」

そして2009年3月、ついに思いが実現し、自由が丘で『丘ばちプロジェクト』が始動したのです。



しかし、スタート地点には立ったものの、ご苦労も多いと思います。

「もちろん飼育そのものが、犬や猫のペットを飼うのとは圧倒的に違います。哺乳類やその他の主な動物は目の前にいる個体が全てなので、その個体に注意を払えばいいのですが、ミツバチは1匹の女王蜂と数万匹の働き蜂と、わずかな雄蜂で1塊を形成しており、その全部で1つの生物、超個体として成り立つのです。この超個体の健康を保つため、女王蜂が元気か、働き蜂がちゃんと働いているか、雄蜂の数に変化はないかなど、様々なことを気遣わなければその健康状態を把握することはできないのです。」

数え切れないほどの蜂を扱うということは、きっと刺されて大変だったりするのかな・・・程度に考えていたのですが、実際にお話を伺うと、そんな単純な苦労ではないのだと、超個体という言葉が初めて聞いて思



いました。

ただ、その蜂たちが元気で超個体の活動がうまくいっていることを確認できたときや、巣の中で卵を見つけたとき、そして何より搾りたての美味しい蜂蜜を食べたときには苦労を上回るほどの喜びがあるそうです。

これまでに、NHK「おはよう日本」「ひるブラ」、TBS「王様のブランチ」他各民放番組、上海テレビや、東京新聞、読売新聞などで紹介はされていますが、まだまだ知名度の低い取り組みです。今後は私たち自らが「丘ばちブログ (<http://okabachi.exblog.jp/>)」などもチェックし、『丘ばちプロジェクト』を知り、さらに他の人にも伝えていくことで、自由が丘の環境を考える意識作りにつながればいいと思います。

どれだけ多くの方がこの取り組みを知り、参加できるかどうかが今後の課題です。防護服を着て燻煙機を炊いて直接ミツバチと触れ合うことはできませんが、地域で丘ばちが喜ぶ植物を育てたり、商店街内の公共スペースにある植物に水やりをすることだけでも十分に取り組みの参加者となり得ます。



「自由が丘商店街振興組合では、自由が丘森林化計画の主要プロジェクトとして養蜂に励み、それが緑化活動の促進と街の人たちへの環境問題への意識向上となっていると考えています。女神まつりで女神像を装飾したバラを希望店舗に無料で配布し、それを求めてミツバチが飛び回ることにより受粉活動が行われ、街にさらに緑が広がる良い環境が生まれています。自由が丘のミツバチで地球環境が変わるとは思いません。しかし、ミツバチを飼うということはその地域の地域環境を考えない訳にはいきません。また、その地域環境にいる人々にできるだけ多くの意識を持ってもらい、巻き込んでいかなければなりません。つまりミツバチが核となって、環境に意識を持つ人をエリア内に増殖させる必要があるのです。将来的な目標は世界征服です！・・・・・・嘘です・・・・」(・・・・安心しました(´^A`))

「ただ、自由が丘発信で少しでも地球環境が良くなること、それに意識を持った人を増やすことの努力を続けたいと思っています。」

最後にはユーモアも交えながら丁寧に質問にお答えいただいた自由が丘商店街振興組合の中山さんと井ノ口さんに感謝いたします。

現在この蜂蜜そのものは希少で販売は行なっていませんが、自由が丘商店街振興組合に所属する蜂の家さんとモンブランさんでそれぞれ丘ばちの蜂蜜を使ったお菓子が販売されています。ご興味のある方はぜひご賞味ください。(半田)

蜂の家 自由が丘かすてーら
東京都目黒区自由が丘2-10-6
03-3717-7367
営業時間：9:30～20:00



モンブラン おかばちばくだん
東京都目黒区自由が丘1-29-3
03-3723-1181
営業時間：10:00～19:00



※蜂の家の自由が丘かすてーらは、現在毎日販売を行っておりますが、朝早い時間や夕方の遅い時間には品切れの可能性があります。また、モンブランのおかばちばくだんは、蜂蜜の収穫時期の間だけ販売しているので、5月半ば以降直接お店にお問い合わせください。

大久保直之先生を偲ぶ

昨年10月17日に目黒支部に激震が走りました。大久保直之先生の突然の訃報が流れたからです。

翌々日の19日には、区役所で行っている「広報月間相談会」へご出席頂くことになっておりました。相談会終了後の懇親会へのお誘いをしたのは、12日のことです。そんな中の本当に突然の訃報でした。

何も知らない私が政治連盟の支部長に就任した際、何をするのも大久保先生にご相談をさせて頂きました。私からの月に何度にも及び電話にも、懇切丁寧にご対応くださったことを今でも覚えています。政治家の方々に幅広い交友関係をもっておられ、行く先々でご紹介を頂きました。

政連の活動のみならず、昨年度から参加することになった目黒リバーサイドフェスティバルでは、当支部最初のセミナー講師を務めて頂きました。この時題材にされていた資金調達については東京会の研修でも講師をしていただいた記憶があります。

何せ型にとらわれないスケールの大きな先生でした。

ご理解のあるベテラン先生の代表であった大久保先生のご逝去は、当支部にとって痛恨の極みですし、いまだに大久保先生がいらっしゃらないことを実感できていないのが本音です。

大久保先生、本当にありがとうございました。心よりご冥福をお祈り致します。（稲垣）



登録・転入

角倉 英充	目黒区上目黒3丁目21-28-406	Tel: 03-3794-4696
岩田 悠	目黒区下目黒3丁目19-11-401	Tel: 090-6518-4052
梶山 英樹	目黒区下目黒1丁目8-39-904	Tel: 03-6417-0933
中島 貴史	目黒区下目黒4丁目11-21-402	Tel: 03-6452-3560
内田 成俊	目黒区五本木3丁目17-7	Tel: 03-5720-1170
小山 翔太	目黒区青葉台4丁目7-24-302	Tel: 080-3713-5219
平野 育洋	目黒区五本木3丁目17-7	Tel: 03-5720-1170
菅原 宇広	目黒区五本木1丁目35-7-2階	Tel: 03-3794-2011
清原 正承	目黒区八雲2丁目2-4	Tel: 03-6421-2375
庄司 元	目黒区自由が丘1丁目18-6	Tel: —
廣岡 実	目黒区上目黒1丁目4-2-7階	Tel: 03-5723-6421
行政書士法人鴨宮パートナーズ	目黒区五本木3丁目17-7	Tel: 03-5720-1170

支部会員の異動

<港支部より・9月>
<田無支部より・10月>
<登録・11月>
<登録・11月>
<登録・12月>
<登録・12月>
<登録・1月>
<登録・1月>
<神奈川会より・1月>
<登録・1月>
<登録・2月>
<登録・2月>

変更

工藤 大介	目黒区自由が丘3丁目1-19-702	<住所>
榎本 了仁	東京都目黒区中町1丁目8-22	<住所>

転出・廃業

高橋 哲	<転出（群馬会へ）>
大久保 直之	<廃業>
横溝 慎一郎	<廃業>
小澤 道明	<転出（豊島支部へ）>

◆2月27日現在の目黒支部会員数は

117

名です。

目黒支部の動き

28年 9月1日 支部長会第3小委員会に出席
9月15日 東京会空家対策特別委員会に出席
9月18日 SUNまつりに参加
9月21日 支部長会に出席
10月6日 3支部合同暴排研修会議に出席
10月12日 総務部会を開催
10月12日 めぐる成年後見ネットワーク会議に出席
10月19日 広報月間相談会を開催
10月19日 東京商工会議所目黒支部会員懇談会に出席
10月29日 MIFA留学生文化大使プレゼンテーションに出席
11月1日 広報部会を開催
11月8日 支部役員会を開催
11月9日 東京会空家対策特別委員会に出席

11月22日 支部長会に出席
11月27日 目黒シティランにボランティアとして参加
12月7日 支部研修を開催
12月8日 目黒区土業交流会を開催
12月14日 総務部会を開催
29年 1月25日 支部長会に出席
1月26日 支部新年会を開催
2月5日 MIFA国際交流フェスティバルに参加
2月15日 東商役員会に出席
2月22日 3支部合同暴排研修を開催
3月22日 支部長会に出席
3月23日 東京会空家対策特別委員会に出席

目黒支部からのお知らせ（今後の予定など）

支部総会のご案内

- ◆ 2017年4月21日（金）18時から下目黒住区センター 第一・第二会議室にて支部総会を行います。多くの皆様のご参加、お待ちしております。

ぜひご参加下さい！



その他

- ◆ 目黒支部では、ご協力頂ける会員の方を募集しております。支部の活動にご参加下さい。
- ◆ 上記の他にも福利厚生行事、有志による勉強会の開催、東京会のイベントにも積極的に参加を予定しております。

行政書士無料相談

4月3日 担当：野田 明人 / 鈴木 江理子
5月1日 担当：近藤 稔 / 永井 康介
6月5日 担当：廣岡 実 / 倉富 淳子

7月3日 担当：石澤 扶有子 / 神原 正悟
8月7日 担当：藤巻 晶彦 / 中島 貴史
9月4日 担当：山岸 雅行 / 阿部 弥

※ 相談日は毎月第1月曜日の13時～16時、場所は目黒区総合庁舎で行われています。

政治連盟目黒支部の活動

28年 9月16日 斉藤やすひろ都議を囲む会に出席
10月19日 支部長会に出席
11月3日 伊藤ゆう前都議決意の集いに出席
11月28日 鈴木隆道都議世話人会に出席
12月19日 鈴木隆道都議都政報告会に出席

29年 1月25日 公明党目黒総支部賀詞交歓会に出席
2月20日 鈴木隆道都議「都政・区政推進懇談会」に出席
3月13日 東政連セミナーに出席
3月22日 支部長会に出席

★冬場はどうしてこんなにお金がかかるのでしょうか・・・息子がスノーボード道具を一式そろえたいと言い出し青ざめたのもつかの間、次は自転車かほしいと言い出しました、働かねば！（半田）

★桜の蕾も綻びそうな季節になりました。さあ新年度、気分一新頑張りましょう。（廣瀬）

★何年ぶりかにもともにスキーに行けたこともあり、少し落ち着いていたスキー熱が再燃。上手くなるよう練習頑張ります。もちろん仕事も頑張ります。（小林奈）

★今回担当させて頂いた取材の録音を聞いた際、色々な意味で自分の未熟さに驚きました。今後は業務の知識向上はもちろん、人間力を磨く必要性も感じました（茂田）

★草花の芽吹きに、春の訪れを感じています。季節のうつろいが確実に着実であることに、勇気づけられる思いがします。（中山）

★河津桜が2月中旬ごろ林試の森で咲いていました。少し濃いピンク色で、晴れの日にはさらに色鮮やかでした。これからはソメイヨシノが目黒川沿いで、最後に八重桜が目黒不動尊で。どの桜もそれぞれにいいですね。（山口誠）

★登録してそろそろ一年です。様々な支部活動に参加して実感したのは、行政書士の仕事場が地域問題の最前線にある、ということです。そのせいか、見慣れた街も行政書士の視点で見ると違う発見があります。面白いです。（足立）

編集
後記